

個別施設計画

土木総務課No.	6
----------	---

策定年月日	R01年12月27日
-------	------------

1 対象施設・施設概要

施設情報

施設名称	蔵王除雪基地(倉石岳)	所管所属名称	大河原土木事務所
------	-------------	--------	----------

公共施設等総合管理方針施設分類

大分類	公用施設	中分類	防災関係施設	小分類	防災機材倉庫
-----	------	-----	--------	-----	--------

主要建物概要

構造	棟情報一覧のとおり	用途	防災機材倉庫	建築日	棟情報一覧のとおり
経過年数	棟情報一覧のとおり	耐用年数	棟情報一覧のとおり	目標使用年数	棟情報一覧のとおり
運営方式	直営(委託)	管理者名称	大河原土木事務所	全延床面積(㎡)	453.52.㎡
所在地	刈田郡蔵王町遠刈田温泉字倉石岳国有地				

2 計画期間

令和2年度から令和11年度までの10年間

3 点検・診断によって得られた個別施設の状態

別添「県有建築物保全点検調査結果票(準用版)」のとおり

4 当該施設の必要性

設置根拠規定等	地方自治法第155条第1項, 第156条第1項 行政機関設置条例第15条ほか	必要性の有無	有
業務内容	行政組織規則第95条6項		
必要性の判断理由	蔵王町西部地区に位置し、大河原土木事務所管内の除雪作業を行うための除雪機械、車両等を格納する施設であり、地域住民が安心して道路を通行するためにも必要性が高い。		

5 施設ごとの今後の対策

管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	職務遂行に当たり必要不可欠な施設であり、適正な維持管理が必要であることから、今後も適切な維持管理に努める。 点検・補修結果については、データを蓄積し今後の施設保全に活用する。 また、予防保全の考え方を取り入れ、劣化状況等に応じた周期的な改修等を図るとともに、計画的な修繕・更新を行う。
施設間・対策間の優先順位の判断内容	令和元年度現在で、車庫は築53年で、耐用年数34年(目標使用年数45年)を経過し、全体的に老朽化している。 令和元年8月に実施した点検結果では、建物全体の老朽化が確認されている。 過去5年間においては、特に修繕実績はないが、今後は、計画的な保全点検に努めながら、適正な維持管理をしていく。

蔵王除雪基地(倉石岳)(棟情報一覧)

[illegible]

(参考様式：調査結果票)

県有建築物保全点検調査結果票（準用版）

施設名称：倉石岳除雪基地

延べ面積：210.60 m² 1階建て

棟名称：事務所

竣工年月：1979/12/06 W造

点検日：2019/08/23 39年経過

番号	調査項目		調査結果	写真番号
2 建築物の外部				
(2)	基礎		基礎の劣化及び損傷の状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 1
(6)~(10)	外壁	躯体	外壁躯体の劣化及び損傷の状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 2
(11)~(14)		外装仕上げ材等	タイル、モルタル等の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 3
(15)		窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 4
3 屋上及び屋根				
(1)	屋上面		屋上面の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 5
(2)~(4)	屋上周り (屋上面を除く)	パラベット、笠木の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 6	
(5)		排水溝の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 7	
(7)	屋根 (屋上面を除く)		屋根の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	□ 支障なし □ 要注意 ■ 要是正 8
5 避難施設等				
(8)	避難上有効なバルコニー		手すり等の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 9
(25)	排煙設備等	防煙壁	防煙垂れ壁の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 10
(28)		排煙設備	排煙設備の作動の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 11
(39)		その他	非常用の照明装置	非常用の照明装置の作動の状況
(特記事項)				
屋根の煙突撤去部分を塞ぐ必要があります。放置すると小動物の侵入や雨水による躯体劣化の恐れがあります。				

(参考様式：調査結果票)

県有建築物保全点検調査結果票（準用版）

施設名称：倉石岳除雪基地

延べ面積：243.00 m² 1階建て

棟名称：車庫

竣工年月：1965/12/11 S造+CB

点検日：2019/08/23 53年経過

番号	調査項目		調査結果	写真番号
2 建築物の外部				
(2)	基礎		基礎の劣化及び損傷の状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 1
(6)~(10)	外壁	躯体	外壁躯体の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 ■ 要是正 2
(11)~(14)		外装仕上げ材等	タイル、モルタル等の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	□ 支障なし □ 要注意 ■ 要是正 3
(15)		窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 4
3 屋上及び屋根				
(1)	屋上面		屋上面の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 5
(2)~(4)	屋上周り (屋上面を除く)	パラベット、笠木の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 6	
(5)		排水溝の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 7	
(7)	屋根 (屋上面を除く)		屋根の劣化及び損傷の状況並びに雨漏れの状況	■ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 8
5 避難施設等				
(8)	避難上有効なバルコニー		手すり等の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 9
(25)	排煙設備等	防煙壁	防煙垂れ壁の劣化及び損傷の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 10
(28)		排煙設備	排煙設備の作動の状況	□ 支障なし □ 要注意 □ 要是正 11
(39)		その他	非常用の照明装置	非常用の照明装置の作動の状況
(特記事項)				
内部に雨水の浸入有り。屋根・壁からの進入の可能性もあるが土間コンクリートの沈下により外部の雨水が流入した可能性が高い。建物内部の排水側溝も有効に機能していない。例えば、内部床レベルを嵩上げするなどの対策が考えられる。融雪剤を収納しているため早急な対策が必要。				